

鉄道ピクトリアル

2011年3月号 Vol.61 No.3 通巻No.845

<特集> 工業地帯の鉄道

■表紙 岳南鉄道の貨物列車……………澤木 良直

岳南原田 2010-10-16

■グラフ

このレールの先は… (1~7ページ)

大里信之・河原慶明・藪下茂樹・進藤 匡・桑村和宏
……………白井明王・澤木良直・山中 茂・杉崎健一・太田正行
圓山伸宏・森田 宏

製鉄所の鉄道—1960's 千葉— (8ページ)……………石本 祐吉

*

京葉臨海鉄道の特大貨物……………高橋 政士… 25

貨物駅の入換から車両工場の牽引まで 産業用機関車のバラエティ

……………圓山 伸宏… 32

北九州市営軌道線……………写真: 福田静二ほか… 36

D51その一族—1115分の1の素顔— (119)……………構成: 編集部… 38

大牟田の貨物鉄道……………市山 尚稔… 40

*

Pictorial Color Gallery 特急形の残映……………藪下 茂樹… 89

[JR 東日本 E 5 系量産車/JR 東海キハ25形/JR 東日本大宮
総合車両センターで C61 20 の復元進む/JR 東海「リニア」
鉄道館]へリニア試験車 MLX01-1 搬入ほか…………… 92~95
…………… 112

トピック・フォト (各地・関東・中部・関西)…………… 96

ウィーンの地下鉄と路面電車……………柴山多佳児…104

命脈迫る 撫順炭礦の専用鉄道……………服部 朗宏…106

帰ってきた169系湘南色しなの鉄道169系 S52編成再び湘南色へ—2010年編—

……………佐々木晶朗…108

■本文

今月の話題: 工業地帯の鉄道……………編集部… 9

臨海鉄道の誕生からこれまで……………岩沙 克次… 10

旧国鉄出資により設立された日本最初の臨海鉄道 京葉臨海鉄道の概要

……………坂本 哲朗… 16

川崎の臨海鉄道形成史……………澤内 一晃… 41

産業用機関車を追い求めて……………圓山 伸宏… 48

四日市周辺の貨物線……………真鍋 裕司… 56

製鉄所の鉄道……………石本 祐吉… 62

総武本線越中島支線の構造物を見て歩く……………笹田 昌宏… 70

*

JRグループ2011年3月ダイヤ改正の概要……………編集部… 22

鉄道の話題……………編集部… 24

都営浅草線に始まる相直半世紀 [1998~2010年]……………寺西 知幸… 77

「日本におけるステンレス車両の産業遺産認定とその意義」に参加して

……………山田 俊明… 87

コンバージョンからできた地下鉄 ウィーン地下鉄の形成……………柴山多佳児…113

JR西日本287系……………鍋谷 武司…120

12月のメモ帳……………126

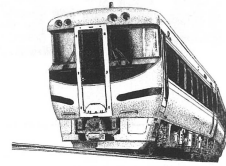
読者短信・情報ファイル……………127

後部車から……………131

ISSN0040-4047

Tetsudō pikutoriaru

今月の話題



カット: 山本茂樹

工業地帯の鉄道

通勤や通学などで利用する鉄道は、日常的な交通手段としてきわめて身近な存在である一方、貨物輸送となると直接乗車したり、身近に見ることも少なく、どちらかと言えば馴染みが薄い存在といえよう。まして、幹線を走る貨物列車と異なり、その起点あるいは終点から派生する産業に関わる貨物支線、専用線となるとなおさらであろう。本誌では2002年3月号において、「鉄道と港—臨港線回顧」と題して特集し、こうした専用線を港湾との関わりから記録したが、本号では、その続編的なイメージで、工業地帯で展開される貨物鉄道や専用線などを、変わり種の鉄道とともに掲げ、個性的な鉄道路線の興味を探ってみたい。

さて、工業地帯と言えば、社会科の教科書では京浜、中京、阪神が日本の三大工業地帯となっているが、本号ではその概念にとらわれず、港、石油コンビナート、製鉄所などをキーワードに、主に重化学工業が集まる地域で機能する鉄道を一応の範囲としたい。

工業地帯の鉄道を概観するうえで、忘れてはならないのが、臨海鉄道である。1963(昭和38)年以降、国鉄も参画して設立された第三セクターの臨海鉄道は、現在10社が各地域の臨海工業地帯で輸送事業を行っているが、工業地帯の鉄道としては主役と見ていい存在といえよう。さらに臨海鉄道や該当地域の中で数多くある専用線と施設、そこで運用される車両たちは、多くの人々は日頃目にする機会が少ないため、趣味的興味の対象としては地味ではあるが、魅力に富んだ雰囲気を持っている。最近、工場地帯が放つ独特の景観が注目を集めているが、その中に張り巡らされた鉄道には、新たな発見も見出すことができると思う。

TETSUDŌTOSHO KANKŌKAI
Oak Ochanomizu Bldg., Kanda Ogawamachi 3-8 Chiyodaku, Tokyo/Japan